

**連続テレビ小説『花子とアン』に登場した
カフェードミンゴのBGMを中心にセレクトされた
クラシックコンピレーションアルバムを配信限定リリース**

ナクソス・ジャパン株式会社(本社:東京都世田谷区、代表取締役:佐々木隆一)は、2014年9月17日、NHK連続テレビ小説『花子とアン』に登場したカフェードミンゴのBGMを中心にセレクトした音楽配信向けクラシックコンピレーションアルバム「銀座のカフェーで聴きましょう～カフェードミンゴのBGM(連続テレビ小説「花子とアン」より)」をリリースいたしました。



企画紹介ページ

<http://naxos.jp/digital/hanakotoan>

企画紹介動画

<http://youtu.be/FQGfRqXZ2VY>

『花子とアン』とは、「赤毛のアン」の翻訳者・村岡花子の明治・大正・昭和にわたる、波乱万丈半生記を描いたドラマです。そしてこのドラマには、数多くのクラシック音楽が登場しています。

例えば、花子の腹心の友、葉山蓮子が嫁いだ先の嘉納家で催した演奏会や、蓄音機で音楽鑑賞を楽しむシーン、さらには花子の妹のかよが働く銀座のカフェーで流れるBGMなど、その曲数は数十曲に上ります。

そんなカフェードミンゴのBGMを中心にセレクトした本作。珈琲を飲みに訪れる人、ゆっくりと読書に耽る人、熱い討論を繰り広げる学生ら、仕事の打ち合わせ、逢い引きの待ち合わせ…。彼らの集うドミンゴにはいつもクラシック音楽が流れており、その選曲は思わず物語を深読みしてしまうほどの素晴らしさで、視聴者の間でも大きな話題となりました。

当アルバムは実際にドラマ『花子とアン』で使用された音源を中心に構成されています。また『花子とアン』の音響デザイン担当者様による、クラシック音楽の選曲にまつわるエピソードをはじめ、ドラマでの楽曲登場シーンなどが詳細に書かれたデジタルブックレット(※iTunes Storeでのアル

【商品情報】

銀座のカフェで聴きましょう〜カフェードミンゴのBGM(連続テレビ小説「花子とアン」より)

収録曲:

1. シューベルト: 弦楽四重奏曲第14番「死と少女」 - 第1楽章
2. サラサーテ: ツィゴイネルワイゼン Op.20
3. チャイコフスキー: ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 Op.35 - 第1楽章
4. J.シュトラウス2世: ワルツ「ウィーン気質」
5. ビゼー: 「カルメン組曲」第2番 - ハバネラ
6. ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番 ハ短調 Op.18 - 第1楽章
7. エルガー: 愛の挨拶
8. サティ: 三つのグノシエンヌ 第3番「ゆっくりと」
9. ロッシーニ: 歌劇「ウィリアム・テル」 - 序曲
10. ヴェルディ: 歌劇「椿姫」第1幕より - 乾杯の歌
11. ブラームス: 大学祝典序曲
12. モーツァルト: ピアノ協奏曲第24番 ハ短調 K.491 - 第2楽章
13. ボッケリーニ: 弦楽五重奏曲 ホ長調 G.275 - 第3楽章(ピアノ版)
14. メンデルスゾーン: 無言歌集第30番 Op.62-6「春の歌」
15. モーツァルト: レクイエム ニ短調 - みいつ(恐怖)の大王
16. ムソルグスキー: 禿山の一晩
17. ドビュッシー: 前奏曲 第1集 - 亜麻色の髪の乙女
18. マスネ: 歌劇「ル・シッド」のバレエ音楽より - アラゴンの踊り
19. シューベルト: 楽興の時 第5番 ハ短調
20. ロッシーニ: 歌劇「セヴィーリアの理髪師」 - 序曲
21. ベートーヴェン: 交響曲第9番「合唱付き」 - 第4楽章
22. チャイコフスキー: バレエ音楽「くるみ割り人形」第1幕 - 行進曲
23. ヴィヴァルディ: 2つのトランペットの協奏曲 ハ長調 - 第1楽章
24. ヘンデル: オラトリオ「メサイア」 - ハレルヤ・コーラス
25. J.シュトラウス1世: ラデツキー行進曲
26. ワーグナー: 歌劇「ローエングリン」 - 婚礼の合唱(オルガン版)
27. J.シュトラウス2世: 喜歌劇「こうもり」 - 序曲
28. ヴェルディ: レクイエム - 怒りの日
29. チャイコフスキー: 組曲「くるみ割り人形」Op.71a - 花のワルツ
30. シューベルト: 交響曲第8番「未完成」 - 第1楽章

Special Track. フェルモ・D・マルケッティ: 魅惑のワルツ

デジタルブックレット付き(※購入時付録は iTunes Store のみ/[アルバム特設サイト](#)にてダウンロード可)

発売日:2014年9月17日(水)

価格:アルバム1200円/トラック150円(税込)

発売元:ナクソス・ジャパン株式会社

配信:[iTunes Store](#)/[Amazon MP3](#)

【本件に関するお問い合わせ】

ナクソス・ジャパン株式会社 音楽配信事業部 03-5486-5101(代表) / info@naxos.jp (Eメール)

ナクソス・ジャパン株式会社 会社案内



■会社概要

世界的音楽レーベル「ナクソス (NAXOS)」の音源を管理する Naxos Global Distribution, Inc. (代表: Klaus Heymann、本社: 香港) の日本国内での本格的な事業化に伴い、2005 年 7 月、音楽配信サービスを主体とした「ナクソス・デジタル・ジャパン」を設立。2007 年、社名を「ナクソス・ジャパン」に変更し、音楽ソフト事業を含めた総合音楽企業として新たなスタートを切る。

商号： ナクソス・ジャパン株式会社
設立： 2005 年 7 月 7 日
資本金： 20,000,000 円
役員： 取締役会長 Klaus Heinz Heyman
代表取締役社長 佐々木隆一
取締役副社長 佐々木順子
取締役副社長 白柳龍一
取締役 Takako Nishizaki Heymann
取締役 Astrid Angvik
所在地： 東京都世田谷区三軒茶屋 2-2-16 YK ビル 8F
事業内容： CD/DVD のディストリビューション、オンライン音楽図書館、
音楽配信事業、ライセンス事業など

■ナクソス (NAXOS) レーベル 概要

クラシック、ジャズなどの膨大な音楽コンテンツを保有するレーベル。自らも熱烈なクラシック音楽愛好家であったクラウス・ハイマン(香港在住のドイツ人実業家)によって 1987 年、「価値合理性」と「消費者本位」を理念にスタート。既存メジャー・レーベルのスター主義では実現できない知られざる名曲の体系的な商品化 (=カタログ主義) が大きな反響を呼び、世界中に熱烈な支持者を生み、グラミー賞でも数々の受賞歴を持つ。

Web: <http://naxos.jp/>

Facebook: <http://www.facebook.com/NaxosJapan>

Twitter: <http://twitter.com/naxosjapan>

YouTube チャンネル: <http://www.youtube.com/user/naxosjapan>